

2025

会 告

No.6

◇通知・案内事項

○2025年度化学工学会資格制度案内 4号5ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2025)	(2026)
◇年会		3/17～19(京都大学)
◇秋季大会	9/16～18(芝浦工業大学)	
◇支部大会(吹田大会 主催：関西支部、共催：中国・四国支部)	11/11～12(関西大学吹田キャンパス)	
	(3支部(関東、東北、北海道)合同大会)11/13～14(八戸グランドホテル)	
◇学生発表会		

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
2025年6月 June			
4～6	「プラント計装制御－1」講座(6/4-6)(東京都)	5月27日(火)	4号10
6	山形化学工学懇話会 令和7年度総会・講演会(山形県)	5月30日(金)	5号10
9～10	「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計 編(6/9-10)(千葉県)	5月9日(金)	4号9
13～7/4	「Pythonで気軽に化学工学 ～データ解析・機械学習入門～」講座(6/13, 7/3, 4)(東京都)	6月5日(木)	4号11
16～17	第18回機器分析講習会「化学工学系の研究開発を支援する最新の分析、解析技術」(6/16-17)(オンライン)	6月9日(月)	4号15
18～7/2	第11回初心者のための化学工学入門(6/18, 25, 7/2)(オンライン)	6月11日(水)	5号10
11	CES21 2025年度エクスカッション(講演見学会)		5号12
19	セミナー「カーボンニュートラル実現に向けた水素エネルギーの活用」(兵庫県)	5月30日(金)	5号11
18～20	「反応器の設計」講座(6/18-20)(東京都)	6月10日(火)	4号11
25～27	「P&IDの作り方」講座(6/25-27)(東京都)	6月17日(火)	4号12
26～7/4	第49回基礎化学工学演習講座(第1, 2クール)(6/26-27, 7/2-4)(オンライン)	6月23日(月)	4号16
27	第69回 関東技術サロン講演会(6/27)(西早稲田・ハイブリッド)	6月18日(水)	5号11
27	セミナー「分析技術の最前線とものづくりへの応用」(大阪府)(オンライン)	6月20日(金)	4号17
2025年7月 July			
4	山口地区化学工学懇話会2025年度総会・第85回講演会・見学会(山口県)	6月19日(木)	本号14
4	第70回プロセス設計技術講演会・見学会	6月20日(金)	本号12
5	第27回先端研究発表会・講演会(宮城県)	6月20日(金)	本号12
10	第18回分離プロセス部会 見学会と講演会(7/10)(東京都)	6月30日(月)	本号15
10～11	「回転機械(ポンプ・圧縮機)の基礎」講座(7/10-11)(東京都/オンライン)	7月2日(水)	4号12
16～8/1	第56回化学工学の基礎講習会(7/16-8/1)(福岡県)	6月20日(金)	本号15
17～9/1	第49回基礎化学工学演習講座(第3クール：1日単位)(7/17, 22, 24, 28, 30, 8/4, 7, 22, 9/1)(オンライン)		本号12
22～30	「発酵・培養技術の基礎と実践 ～乳酸菌の発酵・培養を題材にした課題解決の考え方～」講座(7/22, 23, 29, 30)(オンライン)	7月14日(月)	4号12
24～25	「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算 編(7/24-25)(オンライン)	7月16日(水)	4号8
28	「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算 編：オプション(7/28)(東京都)	7月18日(金)	4号8
2025年8月 August			
1	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(8/1)(東京都/オンライン)	7月24日(木)	4号13
2	「上席化学工学技士」課題論文試験【二次】(8/2)(東京都)	6月30日(月)	5号9

28～29	第59回化学工学の進歩講習会・2025年度ミキシング夏期セミナー「攪拌・混合技術の操作・設計基礎と最新情報」(愛知県)(8/28-29)	8月8日(金)	2号10
29～30	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、組織を変革する～」東海セッション(8/29-30)(愛知県)	6月30日(月)	本号9
31	Chemical-Energy-Car Competition 2025(オンライン)	5月30日(金)	5号10
2025年9月 September			
3	第49回 基礎化学工学演習講座(実験クール)「攪拌槽内の混合現象の可視化」(愛知県)	8月25日(月)	本号13
5	「仕様書の書き方 ～要求を正しく伝えるために～」講座(9/5)(東京都)	8月28日(木)	4号13
8～9	粉体技術者養成講座 第1回【粉体ハンドリング】(9/8-9)(愛知県)		本号11
16～18	第56回秋季大会(東京都)		本号7
26～27	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、組織を変革する～」湘南セッション(9/26-27)(神奈川県)	6月30日(月)	本号9
27	「化学工学技士(基礎)」試験(宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 鹿児島県を予定)	8月29日(金)	本号8
2025年10月 October			
2～3	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(10/2-3)(東京都)	9月24日(水)	本号10
3	粉体技術者養成講座 第2回【混合】(神奈川県)		本号11
9～10	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(10/9-10)(東京都)	10月1日(水)	本号11
10	第49回 基礎化学工学演習講座(実験クール)「濾過実験・データ解析とケーキ特性の評価」(愛知県)	9月26日(金)	本号14
18	「上席化学工学技士」面接審査【三次】(10/18)(東京都)	6月30日(月)	5号9
23～24	「モデリング技術の基礎と実践」講座(10/23-24)(東京都)	10月15日(水)	4号13
30～31	粉体技術者養成講座 第3回【乾燥】(10/30-31)(静岡県)		本号11
31～11/1	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、組織を変革する～」関西セッション(10/31-11/1)(兵庫県)	6月30日(月)	本号9
2025年11月 November			
6～7	粉体技術者養成講座 第4回【粒子加工】(11/6-7)(兵庫県)		本号11
7	「バッチ操作を伴うプロセス設計」講座(11/7)(東京都)	10月13日(月)	4号14
12～13	粉体技術者養成講座 第5回【粉碎】(11/12-13)(東京都)		本号11
13～14	「ガス分離膜・浸透気化膜分離プロセス及び膜反応器の設計」講座(11/13-14)(東京都)	11月5日(水)	4号14
28～29	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、組織を変革する～」幕張セッション(11/28-29)(千葉県)	6月30日(月)	本号9
2025年12月 December			
15～16	粉体技術者養成講座 第6回【集じん】(12/15-16)(愛知県)		本号11
2026年1月 January			
22～23	「プラント計装制御-2」講座(1/22-23)(東京都)	1月14日(水)	4号14

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
6月30日～7月4日	14th World Filtration Congress (第14回世界濾過会議)(WFC14) (6/30-7/4)(Bordeaux, France)	10月15日(火)	8号8
10月27～30日	The 7th International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems (IMPRES2025)(第7回革新的エネルギー材料・プロセス国際会議)(宮城県)	3月20日(木)	3号9
12月6～7日	The 36th International Symposium on Chemical Engineering (第36回化学工学に関する国際シンポジウム)(ISChE2025)(12/6-7)(公州, 韓国)	7月31日(木)	本号15

◇共催・協賛行事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号 (FAX) E-mail, URL
第74回粉体入門セミナーⅠ(東京都)	6月4～5日 (水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/organization/technical_center/education/
第30回計算工学講演会(埼玉県)	6月4～6日 (水～金)	日本計算工学会	03-3868-8957 (03-3868-8957) conf.office@jcses.org https://www.jcses.org/koenkai/30/
海水資源・環境シンポジウム2025(オンライン)	6月5日(木)	日本海水学会 海 水資源・環境研究 会	0465-47-3161 (0465-48-6242) shigen@swsj.org https://swsj.org/2025/04/09/seminar-on-marine-resources-and-environment-2025/
技術セミナー「圧力設備の材料, 設計, 施行, 維持管理の基礎」(オンライン)	6月5～6日 (木～金)	(一社)日本高圧力 技術協会	03-3516-2270 tanaka@hpij.org https://www.hpij.org/event#frame-43
第29回動力・エネルギー技術シンポジウム(石川県)	6月5～6日 (木～金)	日本機械学会 動力 エネルギーシステ ム部門	03-4335-7615 (03-4335-7619) izawa@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/25-13/
日本コンピュータ化学会2025年春季年会(東京都)	6月5～6日 (木～金)	日本コンピュータ 化学会	080-2388-0894 sccjoffice@sccj.net https://www.sccj.net/events/nenkai/2025sp/
2025年度静電気学会講習会 基礎編 空気清浄の全て! ～集塵, ガス浄化, 感染対策の原理, 測定技術など～(オンライン)	6月6日(金)	静電気学会	03-3815-4171 (03-3868-3339) iesj@iesj.org http://www.iesj.org/academic/6.html
2025年度粉末冶金入門講座1～4(オンライン)	6月6日～7月18日 (金～金)	粉体粉末冶金協会	075-721-3650 (075-721-3653) info@jspm.or.jp https://www.jspm.or.jp/
マイクロプラスチックの脅威と私たちにできること ～未来の海を守るために～(東京都)	6月9日(月)	日本液体清澄化技 術工業会	06-6308-1011 (06-6308-1099) lfpi_03@lfpi.org https://www.lfpi.org
界面コロイドラーニング 第41回現代コロイド・界面化学基礎講座(大阪会場)(大阪府)	6月12～13日 (木～金)	日本化学会コロイ ドおよび界面化学 部会	03-3292-6161 jigyokukaku_01@colloid.csj.jp https://colloid.csj.jp/202502/learning-41st-osaka/
第96回技術セミナー(東京都)	6月17日(火)	公益社団法人 腐 食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/96.html
第36回年次大会(東京都)	6月18～19日 (水～木)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 (03-5436-9698) office@jspp.or.jp http://www.jspp.or.jp
第75回粉体入門セミナーⅡ(東京都)	6月18～19日 (水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/organization/technical_center/education/
流体力学基礎講座ー基礎学理から数値流体力学・流体計測の基礎と実例までー(オンライン)	6月19～20日 (木～金)	日本機械学会流体 工学部門	03-4335-7611 kaneko@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/25-61/

「食品ハイドロコロイドセミナー2025」「第36回食品ハイドロコロイドシンポジウム」(京都府)	6月20～21日 (金～土)	食品ハイドロコロイド研究会	070-7667-3251 sympo@food.hydrocolloids.org https://sites.google.com/view/food-hydrocolloid-org
25-2ポリマーフロンティア21 データサイエンスを駆使した材料開発の最前線(オンライン)	6月27日(金)	高分子学会 行事委員会	044-455-5720 (044-455-5721) spsj@andtech.co.jp https://member.spsj.or.jp/event/index.php?id=700
International Symposium on Scheduling 2025(東京都)	6月28～30日 (土～月)	スケジューリング学会	052-789-4239 (052-789-4239) office@scheduling.jp http://www.scheduling.jp/iss/2025/
The 9th International Symposium on Fuels and Energy (ISFE2025)(広島県/ハイブリッド)	6月30～7月1日 (月～火)	ISFE2025実行委員会・広島大学エネルギー超高度利用研究拠点	082-424-5762 (082-422-7193) info2025@isfe.hiroshima-u.ac.jp https://symposium2025.isfe.hiroshima-u.ac.jp/
第4回安心・安全・環境に関する計算理工学国際会議(英文名) The 4th International Conference on Computational Engineering and Science for Safety and Environmental Problems (COMPSAFE2025)(兵庫県)	7月1～4日 (火～金)	日本計算工学会(JSCES), 日本計算力学連合(JACM)	078-940-5541 compsafe2025@compsafe2025.org https://www.compsafe2025.org/
第4回レオロジー講座・基礎編(オンライン)	7月2日(水)	日本レオロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) online@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
第62回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月2～4日 (水～金)	日本アイソトープ協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) happyokai@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/seminar/cat11/
界面コロイドラーニング 第41回現代コロイド・界面化学基礎講座(東京会場)(東京都)	7月3～4日 (木～金)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会	03-3292-6161 jigyokukaku_01@colloid.csj.jp https://colloid.csj.jp/202502/learning-41st-tokyo/
2025年度「ぶんせき講習会」(基礎編その2)「化学分析の基礎講座～実験用ガラス器具, マイクロピペット, 電子天秤, およびpHメーターの原理と使い方～」(大阪府)	7月8日(火)	日本分析化学会近畿支部	06-6441-5531 (06-6443-6685) mail@bunkin.org https://www.bunkin.org/2025/0708/bunseki_kousyu2.html
第36回キャタリシススクール(東京都)	7月8～10日 (火～木)	一般社団法人触媒学会	050-3521-2353 catalschool@sec-informations.net https://catsj.jp/event/18571
第8回材料界面の評価と制御に関する国際会議 The 8th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2025)(山梨県)	7月8～11日 (火～金)	粉体工学会	045-339-3959 045-339-3957 iccci2025@ynu.ac.jp https://ceramics.ynu.ac.jp/iccci2025/
「二相ステンレス鋼の溶接—溶接施工のかんどころ—」書籍発刊記念シンポジウム(東京都)	7月9日(水)	一般社団法人日本溶接協会	03-5823-6324 (03-5823-5244) yusuke_yamaide@jwes.or.jp https://www.jwes.or.jp/committees/chemical-plant/symposiums/
技術セミナー「材料の損傷・破壊の基礎知識とその適用」(オンライン)	7月9～10日 (水～木)	一般社団法人日本高圧力技術協会	03-3516-2270 tanaka@hpij.org https://www.hpij.org/plugin/databases/detail/19/43/7#frame-43
第36回 成形加工テキストセミナー(東京都/オンライン)	7月14日(月)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 office@jspp.or.jp https://www.jspp.or.jp/
第14回JACI/GSCシンポジウム(東京都)	7月15～16日 (火～水)	公益社団法人新化学技術推進協会	03-6272-6880 (03-5211-5920) jacigsc14@jaci-gsc.com https://www.jaci-gsc.com/14th

第76回粉体入門セミナーⅢ(東京都)	7月16～17日 (水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/ organization/technical_center/education/
第65回電気化学セミナー 蓄電池の資源循環プロセスの実現に向けた技術開発～寿命診断・劣化解析技術, 2次利用, リサイクル～(京都府)	7月17～18日 (木～金)	電気化学会関西支 部	0774-65-6580 ecsj_kansai@electrochem.jp https://kansai.electrochem.jp/seminar. html
環境工学ワークショップ2025 (IWEE2025) & 第35回環境工学総合シンポジウム2025(北海道)	7月18～21日 (金～月)	一般社団法人日本 機械学会	03-4335-7615 env-symp2025@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/env/iwce/2025/
第97回技術セミナー 腐食を理解するための電気化学入門(東京都)	7月24日(木)	公益社団法人 腐 食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/97.html
第12回「伝熱工学の基礎」講習会(東京都／オンライン)	7月25日(金)	公益社団法人 日 本伝熱学会	078-954-5160 (078-332-2506) basic-lecture2025@pacmice.jp https://dx-mice.jp/EZEntry/basic-lecture 2025/Entry
2025年度第1回晶析分科会(広島県)	7月25日(金)	日本粉体工業技術 協会晶析分科会	080-2601-4364 crystallization@noritake.com https://appie.or.jp/wp-content/uploads/ 2025/04/250725shoseki.pdf
第34回日本エネルギー学会大会(宮城県)	8月6～8日 (水～金)	一般社団法人日本 エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/993/
第42回エアロゾル科学・技術研究討論会(兵庫県)	8月27～29日 (水～金)	日本エアロゾル学 会	jaast-touron@conf.bunken.co.jp https://sites.google.com/view/jaast42hi/ %E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83 %A0
2025年度工学教育研究講演会(京都府)	8月27～29日 (水～金)	日本工学教育協 会, 関西工学教育 協会	03-5442-1021 (03-5442-0241) 2025_jsee_conference@jsee.or.jp https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/ jsee2025
第41回 ファジィ システム シンポジウム (FSS2025) (熊本県)	9月3～5日 (水～金)	日本知能情報ファ ジィ学会	03-3893-0111 kawanaka@elec.mie-u.ac.jp https://soft-cr.org/fss/2025/
2025年度粉体技術者養成講座(全国)	9月8日～ 2026年2月上旬	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) g-yousei@appie.or.jp https://appie.or.jp/
第61回炭素材料夏季セミナー(群馬県)	9月11～12日 (木～金)	炭素材料学会 次 世代の会	0277-30-1358 ishii@gunma-u.ac.jp https://seminar61.events.gunma-u.ac.jp/
先進赤外線計測技術と応用に関する国際シンポジウム (AITA 2025) (兵庫県)	9月15～19日 (月～金)	一般社団法人日本 非破壊検査協会	022-279-7862 (022-279-7863) aita@jsndi.or.jp https://english.jsndi.jp/aita2025/index. html
第27回日本感性工学会大会(東京都)	9月17～19日 (水～金)	日本感性工学会	03-3666-8000 (03-3666-8000) jske27@jske.org https://www.jske.org/conference/jske27/
日本流体力学会 年会 2025(大阪府)	9月17～19日 (水～金)	日本流体力学会	0120-70-2012 (06-6631-2316) jsfm-nagare@kbinfo.co.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2025/

第76回 コロイドおよび界面化学討論会(千葉県)	9月22～25日 (月～木)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会	04-8858-3503 (04-8858-3503) fujimori@apc.saitama-u.ac.jp https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/colloid2025
第11回材料WEEK(京都府)	10月6～9日 (月～木)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
第22回破壊力学シンポジウム(京都府)	10月7～8日 (火～水)	公益社団法人日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
第73回レオロジー討論会(新潟県)	10月14～16日 (火～木)	日本レオロジー学会, 日本バイオレオロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
POWTEX2025 国際粉体工業展大阪大阪府／オンライン併催(2025/10/1～2025/11/14)	10月15～17日 (水～金)	一般社団法人日本粉体工業技術協会	03-5297-8855 (03-5294-0909) info2025@powtex.com https://www.powtex.com/osaka/
第44回電子材料シンポジウム(奈良県)	10月15～17日 (水～金)	電子材料シンポジウム	0766-56-7500 (0766-56-8030) ems44-query@ems.jpn.org https://ems.jpn.org/
第20回高校化学グランドコンテスト(東京都)	10月25～26日 (土～日)	芝浦工業大学	03-5859-7985 (03-5859-7121) staff-gracon@ow.shibaura-it.ac.jp https://s-gracon.jp
第257・258回西山記念技術講座「カーボンニュートラル社会実現のためのエネルギー材料における科学基盤と開発最前線」(大阪府(対面開催), 東京都(ハイブリッド開催))	10月27日～ 11月17日(月～月)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://www.isij.or.jp/event/event2025/nishiyama257.html (5月頃掲載予定)
IIIAE2025 (International Institute of Innovative Acoustic Emission & 27th International Acoustic Emission Symposium (IAES-27)) (愛知県)	11月4～7日 (火～金)	日本非破壊検査協会	03-5609-4015 (03-5609-4061) yasoshima@jsndi.or.jp https://sciences.jsndi.jp/acoustic/
IIIAE2025(愛知県)	11月4～7日 (火～金)	日本非破壊検査協会	03-5609-4015 (03-5609-4061) yasoshima@jsndi.or.jp https://2025.iiiae.org/
第33回 秋季大会 成形加工シンポジウム'25(愛知県)	11月11～12日 (火～水)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 office@jspp.or.jp https://www.jspp.or.jp/
EcoDesign2025国際会議(14th International Symposium on Environmentally Conscious Design and Inverse Manufacturing)(東京都)	11月12～14日 (水～金)	エコデザイン学会連合	03-5286-2147 ecodesign2025_secretariat@ecodenet.com https://ecodenet.com/ed2025/
第46回ドライプロセス国際シンポジウム(DPS2025)(愛媛県)	11月13～14日 (木～金)	ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会	070-5268-6664 dps2025@officepolaris.co.jp https://www.dry-process.org/2025/
第14回潜熱工学シンポジウム(東京都)	11月26～27日 (水～木)	日本潜熱工学会	0294-38-5044 (0294-38-5047) terumi.inagaki.mech@vc.ibaraki.ac.jp https://www.mech.ibaraki.ac.jp/~hotaru/latentheat/
第52回炭素材料学会年会(長野県)	11月26～28日 (水～金)	炭素材料学会	03-6824-9365 tanso-desk@conf.bunken.co.jp https://www.tanso.org/contents/event/conf2025/

2025年度粉末冶金基礎講座(京都府ならびにオンライン)	12月1日(月)	粉体粉末冶金協会	075-721-3650 (075-721-3653) info@jspm.or.jp https://www.jspm.or.jp/
2025年度粉末冶金実用講座(京都府ならびにオンライン)	12月2日(火)	粉体粉末冶金協会	075-721-3650 (075-721-3653) info@jspm.or.jp https://www.jspm.or.jp/
第63回高分子と水に関する討論会(東京都)	12月12日(金)	公益社団法人高分子学会	03-5540-3770 (03-5540-3737) jigyospsj@spj.or.jp https://member.spsj.or.jp/event/
第33回ライフサイクル工学に関する国際生産工学アカデミー会議(神奈川県)	2026年3月 11～13日(水～金)	国際生産工学アカデミー	03-5312-6540 circplc2026@keio-kanko.co.jp WEBページは準備中
SynOre 2026 : The 2nd International Symposium on Iron Ore Agglomerates(富山)	2026年10月 7～10日(水～土)	一般社団法人日本鉄鋼協会	076-461-7028 synore2026@pcjapan.jp https://smartconf.jp/content/SynOre-2026/
【Lead-Zinc 2026】11th International Symposium on Lead and Zinc Processing(宮城県)	2026年11月 1～6日(日～金)	一般社団法人資源・素材学会	03-3402-0541 lead-zinc2026@mmij.or.jp https://j-lppf2.jp/lead-zinc2026/

第56回秋季大会講演申込締切のお知らせ

講演申込締切：2025年6月16日(月)23:59

大会webサイトからのお申し込みに限ります。

<https://www4.scej.org/meeting/56f/>

講演要旨原稿提出期間：2025年7月1日(火)～8月19日(火)23:59必着

会期：2025年9月16日(火)～18日(木)

※特別シンポジウムの一部は会期翌日9月19日(金)にINCHEM TOKYO 2025の会場
実施予定

会場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス(〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5)

※一部のシンポジウムはオンライン参加を可能とする予定です

(詳細は5月号会告を参照ください。)

○本大会の実施形態について

本大会は現地(対面)参加を基本とし、一部シンポジウムのみ双方向ライブ配信併用の予定です。

学術発表の口頭発表時投影資料は、英語表記を強く推奨しています。

学術発表のポスター掲示資料は、原則として英語表記とします。

○口頭発表時の投影物およびポスターでの使用言語について

詳細は、大会webサイト(<https://www4.scej.org/meeting/56f/>)をご参照ください。

問合せ先

化学工学会第56回秋季大会実行委員会
E-mail : inquiry-56f@www4.scej.org

第56回秋季大会 冠シンポジウム・ランチョン・イブニングセミナー・セッションスポンサー・ニューテックセッション(付設展示会)募集

第56回秋季大会概要

会期 2025年9月16日(火)～9月18日(木)
会場 芝浦工業大学 豊洲キャンパス (〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5)
※一部のセッションはオンライン参加(発表・聴講)を可能とする予定
見込み参加者 2,000名以上
内容 研究講演・シンポジウム等
参加対象 化学工学を中心とした化学系学科の教員・学生、化学系および関連会社の研究者・技術者
URL <http://www4.scej.org/meeting/56/>

SCEJ冠シンポジウム

各企業等の化学工学に関連・連携する技術や将来ビジョンを発表いただく機会として、企業等の名前でセッションを開く、企業冠シンポジウムを実施いただけます。ライブ配信併用(ハイブリッド)での実施も可能です。ライブ配信機材および操作係は本会でご準備いたします。なお、ご希望により、本大会参加登録者以外も当該シンポジウムに限り参加可能としていただくこともできます。

企業が学会員に知って欲しい技術や将来ビジョンなどに関する2時間から半日程度のシンポジウムとし、シンポジウム内容およびオーガナイザー、講演者は、応募企業で自由に選定いただけます。化学工学会年会のシンポジウムとしての実施であり、貴社からの講師だけでなく、内容に関連する学や官からの講師も合わせ、シンポジウムを運営いただければ幸いです。
申込締切 2025年6月30日(月)

SCEJランチョン・イブニングセミナー

大会期間中の昼休み・夕方を利用してSCEJランチョン・イブニングセミナーを実施いただけます。ライブ配信併用(ハイブリッド)での実施も可能です。ライブ配信機材および操作係は本会でご準備いたします。なお、ご希望により、本大会参加登録者以外も当該セミナーに限り参加可能としていただくこともできます。
申込締切 2025年7月31日(木)

セッションスポンサー

セッション(シンポジウム)のスポンサーを募

集いたします。当該セッションのプログラム等にスポンサー様名を表示するほか、開始前等にCMを放映できます。さらに、社員5名様まで無料で大会参加登録いただけます。
申込締切 2025年8月4日(月)

ニューテックセッション(付設展示会)

大会会場内(芝浦工業大学豊洲キャンパス)にて付設展示を実施予定です。詳細は大会Webサイトをご覧ください。
申込締切 2025年8月4日(金)

いずれも申込方法など詳細は大会Webサイトをご覧ください。

問合せ先

化学工学会第56回秋季大会実行委員会
E-mail: inquiry-56f@www4.scej.org

「化学工学技士(基礎)」試験 案内

試験申込期間: 2025年7月1日(火)(予定)～8月29日(金) 13:00 厳守

試験日時: 2025年9月27日(土) 12:45～16:45

試験会場: 調整中。詳細は試験申込Webサイトでご確認下さい。

(参考)2024年会場: 仙台, 桐生, 東京1, 東京2, 横浜, 浜松, 名古屋, 京都, 大阪, 徳島, 岡山, 東広島, 宇部, 福岡, 鹿児島

合格発表: 2025年11月中

「化学工学技士(基礎)」は、化学工学の基礎を学び、学会の求める基礎的なレベルの知識を修得している者を化学工学会が認定する資格です。大学や高専で化学工学を学修した方、あるいは大学や高専で化学工学を学んでいなくても、教科書や講習会等で化学工学の関連知識を習得したことを化学工学会が認定します。技術レベルの維持・向上のため本資格に有効期間(8年)を設けています。

受験資格は問いませんので、多くの方が受験されることを期待いたします。

なお、Webサイトから受験申込をする際に、Webサイトよりダウンロードした「化学工学技士(基礎)受験票兼本人確認書」を併せて送付して頂きます。受験者の写真貼付が必要になりますので、申込前にご用意下さい。

※会員資格での受験申込に関する注意事項

会員資格での受験申込には、入会申込登録が完了し、かつ、年会費の支払いが完了している必要があります。受験申込前に入会を予定している方は、お早めに入会手続きをして下さい。

入会申込Webサイトから入会申込をすると、入力したメールアドレス宛に「公益社団法人化学工学会 入会申込 確認メール」が届きますので、1

時間以内にメール本文の登録用URLをクリックして登録手続きを完了して下さい(1時間以上経過した場合は無効になりますので入会申込の入力からやり直して下さい)。なお、大学3年生以下および高専本科生と専攻科1年はジュニア会員に該当します。

登録が完了した方はマイページでのクレジットカード決済、または郵送される会費払込取扱票で郵便局またはコンビニでお支払い下さい。クレジットカード決済は即日入金確認になるので是非ご活用下さい。入会登録完了時に送信されたIDとPWでマイページにログイン後、会員メニューの「請求入金情報・クレジット決済」に進んで「未入金確認・お支払い」ページの下部の「クレジット決済を行う」ボタンから決済して下さい。(郵便局の場合、手続日から入金確認ができるまでに3日～1週間を要します。コンビニの場合、更に1～2週間を要する場合がありますのでご注意ください)

入金確認が完了すると、「化学工学技士(基礎)」への申込ができるようになります。入金確認状況はマイページにログインしてご確認できます。会員メニューから「請求入金情報・クレジット決済」情報に進んで「請求履歴」ページで、2025

年度の入金済金額に金額が入っていれば年会費の支払い手続きが完了しており、受験申込ができる状態です。2025年度の入金済金額が0の場合は入金確認が完了しておりません。

資格取得のメリットとその他の特典

1. 化学工学に関する基礎知識を習得していることをアピール可能です。
2. 「化学工学技士」資格を受験することが可能です。※1

なお、企業で活躍されている方も「技術者の健康診断」として活用可能です。

その他にも以下のような特典もございます。

- ・「化学工学技士」受験までの一定期間は一部の講座を割引価格で受講可能※2
- ・「知的生産性を高めるチームづくり」講座に一般の方の半額で参加可能

※1 2025年度より「化学工学技士」の受験要件が「化学工学技士(基礎)」保有者になりました。

※2 継続教育セミナーの「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算編、塔・槽、熱交換器の設計編、ハイドロリックの設計編、プロセス基本制御とPFD作成編、反応器の設

計」講座、「プラント計装制御－1」講座の6講座では、化学工学技士（基礎）資格保有者を対象に、正会員の半額で受講できる「技士基礎割引」を実施しています。（2025年度時点）

但し、「技士基礎割引」は、以下の条件を満たす方が対象となります。

- ①化学工学技士（基礎）資格に関する諸手続を完了していること。
- ②受講時点で正会員であること。（事前に自らの会員情報を確認し最新情報に更新して下さい）
- ③受講日に、卒業または修了後5年以内の社会人であること。

参考図書 次の図書などを参考にして学習して下さい。

- ・「解説化学工学 改訂版」(培風館)
- ・「改訂新版 化学工学通論Ⅰ」(朝倉書店)
- ・「化学工学 改訂第3版－解説と演習－ 化学工学会 監修」(朝倉書店)
- ・「化学工学概論」(産業図書)
- ・「技術者のための化学工学の基礎と実践 化学工学会編」(アグネ承風社)
- ・「基礎化学工学」(共立出版)
- ・「基礎化学工学 化学工学会編」(培風館)
- ・「基礎からの化学工学」(東京化学同人)
- ・「現代化学工学」(産業図書)
- ・「実例で学ぶ化学工学 課題解決のためのアプローチ 化学工学会教科書委員会編」(丸善出版)

版)

- ・「新版 化学工学の基礎」(朝倉書店)
 - ・「はじめての化学工学 化学工学会高等教育委員会編」(丸善出版)
 - ・「はじめて学ぶ化学工学」(丸善出版)
 - ・「標準化学工学」(化学同人)
 - ・「標準化学工学Ⅰ－収支・流体・伝熱・平衡分離－」(朝倉書店)
 - ・「標準化学工学Ⅱ－反応・制御・速度差分離－」(朝倉書店)
 - ・「ベーシック化学工学」(化学同人)
- ※その他、会誌79巻1号に掲載された教科書一覧(pp.45-49)もご参考にして下さい。会員専用ページの電子図書館をご利用ください。

各支部・懇話会で開催する「基礎化学工学」講座等の各講座も是非ご利用ください。

受験料

受験資格		受験料[消費税10%込]
学生	会員	4,400円(本体4,000円＋消費税400円)
	会員以外	13,200円(本体12,000円＋消費税1,200円)
社会人	個人会員	11,000円(本体10,000円＋消費税1,000円)
	個人会員以外	26,400円(本体24,000円＋消費税2,400円)

申込方法 化学工学会ホームページ (<https://www.scej.org/>) の「各種申込」の「資格制度」より「資格 申込・更新案内」Webサイト (https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/license_entry/EventList.htm) に入り、「2025年 化学工学技士（基礎） 申込受付」を選択し、お申し込み下さい。申込後、払込取扱票をお送りしますので、郵便局またはコンビニでお支払下さい。

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター
資格制度委員会事務局「化学工学技士（基礎）」係
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: qualification@attmark.scej.org
TEL: 03-6801-5563(代)

人材育成センター

第51回経営ゼミナール(2025)

ー シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、組織を変革する～ ー

主催：化学工学会人材育成センター経営ゼミナール委員会

本ゼミナールは、社会経済の動きに即応し、リーダーシップを発揮できる経営者の育成を目的として1975年に開講致しました。開講以来、各界一流の講師による講話、参加者相互間の触れ合い・研鑽の場として開催した結果、2024年までの50年間で1,900名を超える方々にご参加いただき、参加者各位から中核経営者育成の場として高く評価いただいております。

日時 2025年8月29日(金)～11月29日(土)の8日間

参加資格

個人会員または法人会員の社員であること

参加費[消費税10%込]：

個人会員 308,000円(本体280,000円)

法人会員の社員 308,000円(本体280,000円)

募集定員 45名(定員になり次第締切)

申込先 ブラウザに直接下記URLを入力して頂くか、化学工学会ホームページより「各種申込」⇒「講習会・セミナー」⇒「参加申込」と辿って

頂き、行事リストからお申込みください。
<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター
経営ゼミナール委員会 事務局
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: keiei-seminar@attmark.scej.org
TEL: 03-6801-5563(代)

セッション	月 日	演題	講師	会場
東海	8月29日 (金)	各自食事をもって12:30集合	29日(金)	邦和 セミナー プラザ (名古屋)
		開講挨拶, オリエンテーション(自己紹介等)	12:30～14:15	
		①「町工場から宇宙へ! 「まいど1号」打ち上げ奮闘記」	14:30～16:30	
		グループ討議	17:00～19:00	
	8月30日 (土)	夕食/懇親会	19:00～21:00	(株)アオキ 取締役会長, 東大阪市モノづくり親 善大使 青木 豊彦氏
		グループ討議	30日(土)	
		②「グローバルな視点で考える日本企業の進路」	8:30～10:00	
		昼食	10:15～12:15	
	9月26日 (金)	グループ討議	12:15～13:00	日本オラクル(株)取締役 会長 藤森 義明氏
		夕食/懇親会	13:00～15:45	
		③「女性活躍は“やさしさ”ではなく, “経営戦略”です」	26日(金)	
		グループ討議	13:20	
湘南	9月27日 (土)	夕食/懇親会	13:30～15:30	(株)ジャパンウーマンソサエティ 代表取締役 横山 実代氏
		グループ討議	16:00～18:00	
		④「調整中」	18:30～20:30	
		昼食	27日(土)	
	10月31日 (金)	グループ討議	8:30～9:45	早稲田大学大学院経営管理研究科 早稲田大学 ビジネススクール 教授 入山 章栄氏
		夕食/懇親会	10:00～12:00	
		⑤「常勝集団のプリンシプル ～自ら学び成長する人材が育つ心のマネジメント～」	12:00～13:00	
		グループ討議	13:00～15:00	
関西	11月1日 (土)	夕食/懇親会	13:15	帝京大学スポーツ局 局長, スポーツ医科学セン ター 教授 岩出 雅之氏 (帝京大学ラグビー部 元監督)
		特別企画「坐禅」	13:30～15:00	
		バスにてJR相生駅へ移動, 16:00頃解散	15:30～18:00	
		⑥「生成AIの進展と企業における活用可能性」	18:30～20:30	
	11月28日 (金)	グループ討議	1日(土)	(株)松尾研究所 取締役, 東京大学松尾研究室 学術 専門職員 金 剛 洙氏 但馬出石宗鏡寺 住職 小原 遊堂氏
		夕食/懇親会	8:30～9:45	
		⑦「幸せになる働き方 ー半径3メートルの幸福論ー」	10:00～12:00	
		グループ討議(まとめ)	12:00～13:00	
幕張	11月29日 (土)	全体発表(グループ毎に発表)	13:00～15:00	健康社会学者(Ph.D.) 河合 薫氏
		夕食/懇親会	13:20	
		⑧「リジェネレーションに何が必要か」	13:45	
		ゼミ終講式	14:00	
	11月29日 (土)	WBGクラブラウンジに移動後, 交流会	14:15	クロス ウェーブ 幕張 及び WBGクラブ ラウンジ (千葉)
		各自食事をもって12:45集合	28日(金)	
		⑦「幸せになる働き方 ー半径3メートルの幸福論ー」	12:45	
		グループ討議(まとめ)	13:00～15:00	
	11月29日 (土)	全体発表(グループ毎に発表)	15:15～17:30	健康社会学者(Ph.D.) 河合 薫氏
		夕食/懇親会	17:45～18:45	
		⑧「リジェネレーションに何が必要か」	19:00～21:00	
		ゼミ終講式	21:15～22:00	
	11月29日 (土)	WBGクラブラウンジに移動後, 交流会	22:15～23:00	クロス ウェーブ 幕張 及び WBGクラブ ラウンジ (千葉)
		各自食事をもって12:45集合	28日(金)	
		⑦「幸せになる働き方 ー半径3メートルの幸福論ー」	12:45	
		グループ討議(まとめ)	13:00～15:00	

現在, 調整中のため, スケジュールが若干変更される可能性があります。
最終版はHPでご確認ください。

「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編 (改定第12回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 本講座では, 中味流体を取り扱うという視点からプロセス制御を構築していき, 更に流体の流れや機器情報と合わせてPFDとして具現化していく手法を学んでいただきます。

日時 2025年10月2日(木), 3日(金)
場所 化学工学会会議室(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩7分)

対象 以下の何れかに該当される方
・流体の流れや機器情報と合わせてPFDとして具現化する手法を学びたい方
・化学・石油精製プラントなどに関連のある初級エンジニア(3～5年程度の経験者)
・「P&IDの作り方」講座 受講予定者
・「プロセス設計」講座 各編 修了者/受講予定者
・「プラント計装制御-1」講座 修了者/受講予定者

受講のメリット
(1)化工物性, 蒸留計算編(7月, 2026年1月), 塔・槽, 熱交換器の設計編(5～6月, 11～12月), ハイドロリックの設計編(6月, 11月)とともに本編を受講することでプロセス設計の真髄を習得できます。

(2)「P&IDの作り方」講座(6月, 12月)を受講する前の事前学習として有効です。
(3)本講座では事前アンケートを実施し, 受講者の経験や受講目的などを把握し, 講義の参考と致します。
(4)修了レポートにより, 理解度を更に深められます。

講座内容
第1日: 10月2日(木)9:55～17:00
諸連絡(9:55～10:00)
12. 蒸留塔周りの制御(10:00～12:30)
蒸留塔周りの制御の基本概念, 圧力維持制御を考える, 物質収支のための制御, 熱収支のための制御, プロダクト品質のための制御, 典型的な制御の例
13. 各種設備の制御の基本(蒸留塔以外(13:30～15:55)
コンプレッサー, ポンプ, 熱交換器, 並列ループへの流量配分
14. PFD作成実習(16:05～17:00)
PFDの目的, PFDに記載する内容, PFDの記号の書式, PFDの書式
第2日: 10月3日(金)9:30～16:00
14. PFD作成実習(続き)(9:30～12:30及び13:30～14:55)
作成実習(個別に作業), グループディスカッション, 作成実習(まとめ), 解説
15. 計装・制御についての補足事項(15:05～16:00)
P&IDに表示されるべき項目, 設備・機器の性能把握, 装置のマクロ指標, 異常検知の

ためのアラーム, 安全対策
講師 経験豊富なエンジニア
永野健一郎氏(元日揮グローバル(株), 首席化学工学技士, 技術士)
受講証明書 出席基準を満たす受講者には, 最終日に受講証明書を発行致します。
修了証 本講座では, 受講者の方々に受講後に復習していただき, 講義内容の理解を深めていただく意図で, 修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告7ページ参照)
継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には20 ptを授与致します。また, 修了証を授与された方には更に10 ptを加算致します。(詳細は4号会告7ページ参照)
募集定員 22名 (定員になり次第締切)
受付締切 9月24日(水)
受講料(消費税10%込)
個人正会員<技士基礎割*>
22,000円(本体20,000円)
個人正会員 44,000円(本体40,000円)
維持会員/特別会員の社員 55,000円(本体50,000円)
地区会員の社員 66,000円(本体60,000円)
会員外 77,000円(本体70,000円)
*技士基礎割は, 以下の条件を満たす方が対象となります。
1. 化学工学技士(基礎)資格に関する手続きを完了していること。
2. 正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認, 更新して下さい)

3. (開催日に)卒業または修了後5年以内の社会人であること。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター
「継続教育」事務局
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: jinzai-seminar“アットマーク”scej.org
TEL: 03-6801-5563(代)

「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(第31回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 レイアウトの基礎概念、考え方とプロットプランの決め方などについて解説し、新規や既存プラントのレイアウトやプロットプランの根底にある考え方を学んでいただき、さらに簡単な演習によって理解を深めていただきます。また、エンジニア会社とユーザーである化学メーカーとの考え方の相違点を理解していただきます。

日時 2025年10月9日(木)～10日(金)

場所 化学工学会会議室(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩7分)

対象 以下の何れかに該当される方

- ・レイアウトやプロットプランを考えなければならない人
- ・プロジェクトエンジニア、配管エンジニア、プラントエンジニア、プロセスエンジニアなどで5～7年の実務経験のある人(ある程度プラントに関する知識を持っている人)

受講のメリット

- (1)レイアウトとプロットプランの基本的考え方を学べます。
- (2)レイアウトとプロットプランを決める上で必要な法律・規格・基準の相互関係を理解できます。
- (3)レイアウトとプロットプラン作成上のノウハウを取得できます。
- (4)エンジニアリング会社と化学メーカーとの考え方を理解できます。
- (5)本講座では事前アンケートを実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。
- (6)修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

第1日: 10月9日(木)9:55～17:00

諸連絡(9:55～10:00)

レイアウト作成のための基礎知識(10:00～12:30&13:30～15:00)

敷地条件、気象条件、ユーティリティー条件、工場設備、付帯設備、レイアウトに関する法律、レイアウトの評価

レイアウト演習(15:00～17:00)

第2日: 10月10日(金)9:30～16:30

プロットプラン作成のための基礎知識(9:30～12:30)

機器配置の基本形態、機器配置の基本思想、プロットプランの必要資料、プロットプラン計画時の考慮事項、水切りから据付まで、プロットプランに関する法的規制
プロットプラン演習(13:30～16:30)

講師 経験豊富なエンジニア陣

浅野 健治氏(浅野生産革新攪拌研究所、上席化学工学技士)

木村 修氏(工業化技術・教育支援事務所代表、元字部興産(株))

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めていただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には20 ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に10 ptを加算致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

募集定員 12名(定員になり次第締切)6名に達しない場合は、開催中止となることがございます。

受付締切 10月1日(水)

受講料(消費税10%込)

個人正会員 44,000円(本体40,000円)

維持会員/特別会員の社員 55,000円(本体50,000円)

地区会員の社員 66,000円(本体60,000円)

会員外 77,000円(本体70,000円)

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター
「継続教育」事務局
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: jinzai-seminar“アットマーク”scej.org
TEL: 03-6801-5563(代)

2025年度 粉体技術者養成講座 受講のご案内

主催 一般社団法人日本粉体工業技術協会
協賛 公益社団法人化学工学会

日本粉体工業技術協会では、「粉体技術者養成講座」を開催いたします。本講座は、化学関連産業(特に粉体技術)に携わる若手技術者に、粉体技術の原理原則をしっかりと理解し、それを基盤に実務に関する技術を習得して応用・展開能力を身につけていただくことを主眼に企画したもので、下記の要領で開催いたします。実践的粉体技術者をめざす方の早期養成教育として、ぜひ受講されることをお勧めいたします。

なお、開催日が未決定の講座は、決定次第、ホームページ等で公開いたします。日時、場所など変更が生じる場合がありますので、最新情報は日本粉体工業技術協会ホームページをご確認ください。

講座名・開催日・開催場所

第1回【粉体ハンドリング】

2025年9月8日(月)～9日(火)

(株)ナノシース<愛知>

第2回【混合】2025年10月3日(金)

(株)徳寿工作所<神奈川>

第3回【乾燥】2025年10月30日(木)～31日(金)

(株)大川原製作所<静岡>

第4回【粒子加工】2025年11月6日(木)～7日(金)

(株)パウレック<兵庫>

第5回【粉砕】2025年11月12日(水)～13日(木)

ヴァーダー・サイエンティフィック(株)

<東京>

第6回【集じん】2025年12月15日(月)～16日(火)

ウイंकあいちく<愛知>

第7回【ろ過】2026年1月下旬～2月上旬

関西金網(株)<大阪>

受講対象者

- ・化学工学関連産業(化学・薬品・素材製造・プラント製造など)に携わる技術者(実務経験3～7年程度)
- ・粉体関連エンジニアリング企業の技術者
- ・大学院生
- ・日本粉体工業技術協会が主催する「粉体入門セミナー」を受講修了した方々

募集人員

10～20名/講座

申し込みについて

順次募集を開始いたします。協会ホームページ(<https://appie.or.jp/>)「教育講座」より、講座名をクリックしてお申し込みください。

問合せ先 一般社団法人日本粉体工業技術協会本部

〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北

町181 第5キョートビル7階

TEL: 075-354-3581 FAX: 075-352-8530

E-mail: g-yousei@appie.or.jp

地 域 C T



東 北 支 部

第27回先端研究発表会・講演会

主催 化学工学会東北支部、宮城化学工学懇話会

日時 2025年7月5日(土)

会場 東北大学工学部(青葉山東キャンパス)
仙台市青葉区荒巻字青葉6-6

近年、研究成果の量を重んじるあまり、結果を深く掘り下げて考える時間を十分に取れないまま日々研究を進める状況が多く見受けられます。また、口頭発表を通じて若手研究者が自ら気づく機会が少なくなっている現状もあります。これらのことが先端研究の先進性や萌芽段階としての「気づき」の機会の損失につながるものが危惧されます。そこで化学工学会東北支部では、宮城化学工学懇話会との共同主催で、東北地方および東北地方以外の地方から、先端研究に関連する口頭発表を募集します。

先端研究といっても様々です。当研究発表会では、研究結果のインパクトや完成度よりも、テーマの先進性や、着眼点の先進性、結果の先進性、手法の先進性、など今後の発展を予感させる、さまざまな切り口での「先端」の話題を期待するとともに、将来、国際的な化学工学研究が期待できる人材の育成を目指す発表会とします。

今回は、パネルディスカッション形式で学生や若手研究者が議論する場を提供します。これを通じて、若手の交流と人的ネットワークの形成を目指します。

発表会

開始 9時45分

(申込件数に応じて変更の可能性あり)

会場 東北大学青葉山東キャンパス内
(仙台市青葉区荒巻字青葉6-6)

講演会「かっこよく泥臭く！実験とAIを組み合わせたタンパク質開発」

演者 伊藤 智之氏(東北大学 助教)

開始 15時00分(変更の可能性あり)

会場 東北大学青葉山東キャンパス内
(仙台市青葉区荒巻字青葉6-6)参加費 一般：4,000円、非会員：6,000円、
学生：1,000円。(昼食代を含みます。)

発表の形式 口頭発表(発表9分、質疑5分、交代1分を予定していますが、申込件数によっては各時間を変更する場合があります)。発表スライドは日本語でも構いません。

発表申込方法 東北支部のホームページ (<http://www.che.tohoku.ac.jp/scej/>)、もしくは参加申込Formからテンプレート.docx (Microsoft Office Word 2010以降)をダウンロードください。

※右クリックから名前を付けてリンク先を保存を選択し、ダウンロードを行ってください。記入後はPDFに変換してください。ファイル名は「先端27_氏名_所属.pdf」としてください。例：先端27_青葉太郎_東北大.pdf

Googleアカウント保有の方は、参加申込Formの「発表者用アップロードフォーム」から要旨ファイルをアップロードください。

Googleアカウントがない方は東北大・渡部(kanako.w@tohoku.ac.jp)までメールで送付ください。

発表申込・要旨提出締切 6月20日(金)

発表会への参加申込方法 下記Google Formへご入力いただくか、参加者のお名前、所属、連絡先(E-mail、TEL等)を記入の上、E-mail(scej-tohoku@grp.tohoku.ac.jp)までお申し込み下さい。

参加申込Form

<https://forms.gle/ahmQgJN5JQrhNin46>

参加申込締切 6月25日(水)

連絡先 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-07

東北大学工学部化学・バイオ工学科内
化学工学会東北支部事務局

E-mail : scej-tohoku@grp.tohoku.ac.jp

発表申込に関する詳細は後日、東北支部のホームページ(<http://www.che.tohoku.ac.jp/scej/>)に掲載いたしますのでご参照ください。

第70回プロセス設計技術
講演会・見学会

主催 化学工学会東北支部

共催 宮城化学工学懇話会

下記の要領にて、標記の見学会・講演会を開催いたします。会員の方々には、見学会・講演会ならびにその終了後の意見交換会もあわせて、ふるってのご参加をお待ち申し上げます。

詳細・最新の情報は東北支部HP (<https://www.che.tohoku.ac.jp/scej/>)をご覧ください。

日時 2025年7月4日(金)13:10～

会場

【講演会・見学会】

株式会社 亀山鉄工所

(宮城県仙台市青葉区上愛子下十三枚田34-3)

仙台駅12:00発のバス(市営バス845定義行)で
白沢車庫前12:51着白沢車庫前16:48発のバス(市営バス845仙台
駅前行)で仙台駅17:43着

【意見交換会】

未定(仙台駅周辺を予定しております)

プログラム

【講演会・見学会】

13:10 株式会社 亀山鉄工所集合

13:10 開会の挨拶(委員長、工場長)

プロセス設計技術講演会・見学会委員長
青木秀之氏株式会社 亀山鉄工所 代表取締役社長
平川 章氏

13:20～14:25 見学会

14:35～15:25 講演(1)「新規事業、新商品の紹介」
株式会社 亀山鉄工所 本社営業部次長
玉手 淳氏15:30～16:20 講演(2)「おいしさの測り方」
宮城大学 教授 毛利 哲氏

16:20～16:45 総合討論

18:30 意見交換会

20:00 意見交換会終了・解散

参加費 会費はすべて課税/税込です。

	講演会	見学会	意見交換会
一般(会員)	1,000円	1,000円	5,000円
非会員	2,000円	2,000円	5,000円
学生	無料	無料	未定

例1：会員が講演会と見学会、意見交換会のすべてに参加される場合：7000円

例2：会員が講演会と見学会に参加される場合：2000円

申込締切 2025年6月20日(金)

申込方法 参加者のお名前、ご所属、連絡先(E-mail)、見学会・講演会・意見交換会の出欠をご記入の上、Google Forms、E-mailもしくはFAXにて下記連絡先までお申し込み下さい。

参加申込Form

<https://forms.gle/urkdEEuK3v1xaUW68>申込・問合わせ先 東北大学大学院工学研究科
准教授 松川 嘉也

Tel : 022-795-7251 Fax : 022-795-6165

Email : matsukawa@tohoku.ac.jp



東 海 支 部

第49回 基礎化学工学演習講座
(第3クール：1日単位)

主催 (公社)化学工学会東海支部

共催(予定) 静岡化学工学懇話会他

協賛(予定) (一社)電気学会東海支部他

日時 2025年7月中旬～9月上旬(1日単位で受講可能)

9:30～17:00(昼食休憩：12:45～13:45)

対象 第2クールまでの初歩・基礎に相当する内容を修めており、専門領域の理論から実践的な事例を学びたい方、エネルギー管理士、高圧ガス製造保安責任者等の国家試験資格の取得を目指す方、化学工学技士(基礎)の資格取得を目指す方。

昨今では、AIやIoTなどを踏まえつつスマート化を目指した化学プラント構築の模索が行われておりますが、化学工学の理論との整合性を踏まえて実装する必要があります。また、高純度化を目指すプラント設計やトラブル解決のためにも化学工学の専門的な知識を持つ技術者の存在は、ますます重要となっています。

本講習会では、受講者のレベルに応じて3つのクールを用意しました。第2クールまでは、プラントの設計や運転には関わっているが化学工学を勉強する機会がなかった初心者の方を主な対象としておりましたが、第3クールでは、さらに専門的な知識を習得したい技術者の方も対象に、原理や理論の説明に加え、豊富な事例に基づく例題を解きながら学べる機会を提供します。専門知識の習得だけでなく、装置設計への活用、運転条件の最適化への一助としてご活用いただければ幸いです。また、企業における社内教育の一部としてもご活用いただければ幸いです。

開催形式 原則、Zoom(またはMicrosoft Teams)によるライブ配信を利用したオンライン方式で開催いたします。

定員 各日ごとに90名

(いずれも定員になり次第締切とさせていただきます。企業向けの講座ですが、学生が受講されても構いません。ただし、定員を超えた

際には企業の方を優先させていただきます。
申込者数が最少催行者数に到達しない講義については、開催しない場合があります。)

会員特典 化学工学会正会員、学生会員ならびに法人会員会社社員の方は、本講座の受講者に限り、テキストを特別販売いたします。
*利用するテキスト：『化学工学 改訂第3版』（朝倉書店）税込2,750円→1,000円
テキストをお持ちでない場合は、参加費にテキスト代を加えてお申し込み下さい。

参加費（消費税を含む）

	第3クール (1日につき)
化学工学会正会員	¥15,000
化学工学会法人会員会社社員	¥20,000
共催・協賛団体会員	¥25,000
学生会員	¥5,000
会員外	¥35,000

【注】第3クールは1日単位の受講形式です。

化学工学会では、本講座の第3クール全般程度の知識を取得された方を対象に「化学工学技士（基礎）」の資格試験を毎年実施しています。ぜひ資格取得をご検討ください。
化学工学技士（基礎） | 公益社団法人化学工学会（過去試験問題も掲載しています）
<https://www.scej.org/qualification/shikaku-gishi-kiso.html>

申込方法 化学工学会東海支部ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」からお申込み下さい。
<https://scej-tokai.org/>
本イベントの参加お申込みは、Payventにて受付いたします。
(Payvent = 学会イベントシステム決済運営会社：(株)Urbs)
お申し込みと同時に参加費をお支払いいただけます。
※ビデオ会議ツール「Zoom」の推奨環境については、当該ツールのマニュアルなどをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。ライブ配信に関する注意事項は、別途参加申込者に連絡されるメールよりご確認ください。
(開催1週間前をめぐり、配布資料とテキストをお送りいたします。)

申込締切 各日いずれも開催日の3週間前まで銀行振り込みの方の送金締め切りは、開催日の1週間前まで。

問合せ先 化学工学会東海支部
〒466-8555 名古屋市中区昭和区御器所町 名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室内
<https://scej-tokai.org/> TEL：080-4525-3070

第49回 基礎化学工学演習講座 (実験クール) 「攪拌槽内の混合現象の可視化」

主催 (公社)化学工学会東海支部
共催(予定) 静岡化学工学懇話会、東海化学工業会、(公社)日本分析化学会中部支部、(公社)日本化学会東海支部、(一社)資源・素材学会、(公社)高分子学会東海支部、(一社)日本原子力学会中部支部、(一社)廃棄物資源循環学会、日本溶剤リサイクル工業会、(一社)日本機械学会東海支部、(一社)日本エネルギー学会、化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会、化学工学会粒子・流体ブ

プログラム(講義は全て日本語で行われます)

	月日	時間	講義	内 容	講 師
第3クール(各種単位操作など)1日単位で受講可能です。	7月17日(木)	午前	調湿・乾燥	絶対湿度、冷却減湿操作、定率乾燥	静岡大学 立元雄治氏
		午後		乾燥装置の設計と実際	(株)大川原製作所 西村俊明氏
	7月22日(火)	午前	粉粒体操作	粒子・粉体層の性質、粒子生成	大阪府立大学 名誉教授・ (株)三進製作所 岩田政司氏
		午後		粉粒体装置の設計と実際	新東工業(株) 天野寛之氏
	7月24日(木)	午前	攪拌・混合	攪拌槽の構成、混合性能、スケールアップ、異相系の攪拌	名古屋工業大学 加藤禎人氏
		午後		攪拌・混合装置の設計と実際	東亜合成(株) 鈴木日和氏
	7月28日(月)	午前	固液分離	沈降分離、濾過、晶析の基本原則と応用	信州大学 向井康人氏
		午後		固液分離装置の設計と実際	(株)三進製作所 小栗秀一郎氏
	7月30日(水)	午前	ガス吸収	気液平衡、吸収、膜分離	名古屋工業大学 南雲 亮氏
		午後		吸収装置の設計と実際	東亜合成(株) 勝尾智津氏
	8月4日(月)	午前	蒸留	気液平衡関係、単蒸留、フラッシュ蒸留	名古屋工業大学 名誉教授 森 秀樹氏
		午後		McCabe-Thiele 作図、特殊蒸留	日本リファイン(株) 小田昭昌氏
第4クール(各種単位操作など)1日単位で受講可能です。	8月5日(火)	午前	反応工学	反応速度、反応器の分類と性能、生物反応速度	岐阜大学 上宮成之氏
		午後		反応装置の設計と実際	三井化学(株) 小瀧 泰氏
	8月22日(金)	午前	抽出・吸着	抽出・吸着の基本原則と応用	鹿児島大学 二井 晋氏
		午後		抽出・吸着装置の設計と実際	三菱ケミカル(株) 稲田洪太郎氏
	9月1日(月)	午前	プロセス制御	プロセスと制御、動特性、過渡応答、安定性	名古屋工業大学 米谷昭彦氏
		午後		プロセス制御装置のPIDパラメータ設計	横河電機株式会社 石 建信氏

【参加の際のご注意】

- (注1)関数電卓、定規を使用する場合がございますのでご注意ください。
(注2)本講座の配布資料や動画などは著作物のため、複写・録音・録画・転載・上映・無断公開などの一切を禁止いたします。
(注3)受講者様に起因する視聴トラブルについては、弊会は責任を負えませんのでご理解ください。

ロセス部会ミキシング技術分科会
協賛(予定) (公財)名古屋産業振興公社、(公社)日本水環境学会、(一社)電気学会東海支部、(一社)粉体工学会、(公財)中部科学技術センター、(公社)電気化学会東海支部、(公社)有機合成化学協会東海支部、ISPE日本本部、日本PDA製薬学会、製剤機械技術学会、日本金属学会・日本鉄鋼協会東海支部

日時 2025年9月3日(水) 10:00～15:00(昼食休憩：12:00～13:00)

対象 若手・中堅の技術者の方で、特に化学工学における実験・実技の経験を深めたい方。攪拌槽内における流動現象のイメージを実感

として掴みたい方。初めて化学工学を学びたい方。初めてプラント設計、運転に携わる方。高卒程度の知識がある方。攪拌槽内で生じる混合現象を可視化により体感します。

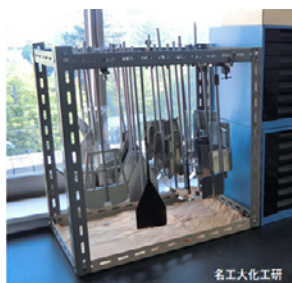
昨今では、AIやIoTなどを踏まえつつスマート化を目指した化学プラント構築の模索が行われておりますが、化学工学の理論との整合性を踏まえて実装する必要があります。また、高純度化を目指すプラント設計やトラブル解決のためにも化学工学の専門的な知識を持つ技術者の存在は、ますます重要となっております。

本講習会では、化学工学における単位操作として重要な攪拌・混合を題材に、攪拌槽内にお

ける混合現象を可視化によって実験的に体験できるクールを用意しました。プラントの設計や運転には関わっているが化学工学を勉強する機会がなかった初心者の方、さらに専門的な知識を習得したい技術者の方まで、ぜひ受講をご検討ください。

実験内容

- ・低粘度流体における邪魔板効果の観察&動力測定
- ・攪拌翼の性能比較
- ・高粘度流体に発生するドーナツリング現象の観察
- ・攪拌槽内における流脈の観察



講師 名古屋工業大学 生命・応用化学科 教授 加藤 禎人氏

開催場所 名古屋工業大学 1号館4階 攪拌実験室(次頁参照)
(JR中央線・名古屋市営地下鉄鶴舞線の鶴舞駅より東へ徒歩約10分)

<https://www.nitech.ac.jp/access/index.html>

定員 12名 (1社からの同時ご参加人数について、別途ご相談申し上げます)

会員特典 化学工学会正会員、ならびに法人会員会社社員の方は、本講座の受講者に限り、テキストを特別販売いたします。

*テキスト:『化学工学 改訂第3版』(朝倉書店)税込2,750円→1,000円

テキストをお持ちでない場合は、参加費にテキスト代を加えてお申し込み下さい。

申込方法 化学工学会東海支部ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」からお申込み下さい。

<https://scej-tokai.org/>

本イベントの参加お申込みは、Payventにて受付いたします。お申し込みと同時に参加費をお支払いいただけます。(Payvent = 学会イベントシステム決済運営会社: (株)Urbs)

申込締切 2025年8月25日(月)

参加費(消費税を含む)

化学工学会正会員	¥15,000
化学工学会法人会員会社社員	¥20,000
共催・協賛団体会員	¥25,000
会員外	¥50,000

問合せ先 化学工学会東海支部

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室内
<http://scej-tokai.org/> TEL: 080-4525-3070

参加の際の注意

筆記用具、ノートのほか、関数電卓、定規を使用する場合がございますのでご注意ください。

第49回 基礎化学工学演習講座 (実験クール) 「濾過実験・データ解析と ケーキ特性の評価」

主催 公益社団法人 化学工学会東海支部
協賛(予定) 化学工学会分離プロセス部会、化学工学会固液分離分科会、グローバルテクノロジ委員会、分離技術会、日本膜学会、日本水環境学会、粉体工学会、東海化学工業会、静岡化学工学懇話会、日本食品工学会、日本食品科学工学会、食品膜・分離技術研究会、資源・素材学会、日本海水学会、空気調和・衛生工学会、日本水道協会、日本粉体工業技術協会、日本エアロゾル学会、環境科学会、廃棄物資源循環学会、膜分離技術振興協会

日時 2025年10月10日(金) 9:30~16:30 (昼食休憩:12:00~13:00, 弁当をご用意します。)

対象 若手・中堅の技術者の方で、これから濾過の業務に就く初心者の方や、現在濾過に携わっている技術者の方はもちろん、化学工学における実験・実技の経験を深めたい方、初めて化学工学を学びたい方、初めてプラント設計や運転に携わる方などを広く募集します。

濾過は理論が確立されており、濾過実験データを理論に基づいて解析することにより、濾過プロセスの設計やトラブルの解決に必要な情報を引き出すことができ、さらには濾過過程の予測も可能になります。しかし、濾過の現場では経験に頼る操作が多く、必ずしも理論が有効に活用されていないようです。

本講習会では、実用上特に重要な「ケーキ濾過」を対象として、定圧条件での基本的な濾過実験を体験し、実験データの解析方法と濾過性能を支配するケーキ特性値の評価方法を学ぶクールを用意しました。プラントの設計や運転には関わっているが化学工学を勉強する機会がなかった初心者の方、さらに専門的な知識を習得したい技術者の方まで、ぜひ受講をご検討ください。

講座の最後には、工場・研究所の見学会も予定しています。

開催場所 株式会社三進製作所 本部・犬山工場 技術研究所

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒貴船浦1-2
(名鉄小牧線・羽黒駅より南西へ徒歩約10分、
<https://goo.gl/maps/oyn9n>)

講師 株式会社三進製作所 技術研究所 所長 岩田政司氏(大阪府立大学名誉教授)

内容

- ・講義(Ruthの定圧濾過理論、ケーキ構造とその評価方法)
- ・バッチ式定圧濾過実験(濾過実験装置の組

立・解体、いくつかの圧力での定圧濾過速度の経時変化の測定)

- ・データ解析、ケーキ特性の評価(Ruthプロットによる作図、ケーキ湿乾質量比・平均濾過抵抗と圧縮性指数の算出)
- ・各種の濾過システムの見学(技術研究所・工場の見学)

定員 9名(3名×3チームに分かれて実施)

テキスト 当日配布します。

参考書 『化学工学 改訂第3版』(朝倉書店)など

申込方法 化学工学会東海支部ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」からお申込み下さい。

<https://scej-tokai.org/>

本イベントの参加お申込みは、Payventにて受付いたします。お申し込みと同時に参加費をお支払いいただけます。(Payvent = 学会イベントシステム決済運営会社: (株)Urbs)

申込締切 2025年9月26日(金)

参加費(消費税を含む)

化学工学会正会員	¥15,000
化学工学会法人会員会社社員	¥20,000
共催・協賛団体会員	¥25,000
会員外	¥50,000

問合せ先 化学工学会東海支部

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室内
<http://scej-tokai.org/> TEL: 080-4525-3070

参加の際の注意

筆記用具、ノートのほか、可能な限りノートパソコンをご用意ください。



山口地区化学工学懇話会 2025年度総会・ 第85回講演会・見学会

主催 山口地区化学工学懇話会、化学工学会中国四国支部、山口大学化学プロセス強化研究教育推進体

日時 2025年7月4日(金) 13:00~18:30

会場 日本ゼオン(株)徳山工場、周南市賑わい交流施設3階交流室2、ホテルサンルート徳山

13:00~13:30 総会

13:30~15:30 講演会

講演1 「機械学習を用いたCO₂分離プロセスの最適設計」

名古屋大学 松田 圭悟氏

講演2 「カーボンナノチューブについて」

日本ゼオン(株) 内田 秀樹氏

15:30~17:00 見学会

17:00~18:30 技術交流会

参加費 講演会、見学会は無料です。技術交流会は有料(1,000円)です。

申込方法 詳細を下記webページに掲載します。6月19日(木)までにお申し込み下さい。なお、見学会の定員は40名程度、当懇話会会員に限定させていただきます。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~konwakai/>



第56回化学工学の基礎講習会

主催 化学工学会九州支部

本講習会では化学工学の全分野にわたって「実際に使える化学工学」をめざし、演習をふんだんに取り入れたわかりやすい講義を行います。15テーマの内、全テーマの共通基礎となる3テーマを毎年、その他の12テーマを隔年で行います。初めて化学工学を学ばれる方はもちろんこの機会にもう一度勉強してみようと思われる方を始め、多数の方にご参加いただける内容になっています。

期間 7月16日(水)～8月1日(金)

時間 10:30～16:30

会場 リファレンス駅東ビル 福岡市博多区博多駅東1丁目16-14

(URL: <https://re-rental.com/ekihigashi/access/>)

令和7年度日程、講義テーマおよび講師

テーマ番号	月日	曜日	講義テーマ	氏名
1	7月16日	水	化学工学基礎	新戸浩幸氏
2	7月17日	木	流動	松隈洋介氏
3	7月18日	金	伝熱	岩本光生氏
4	7月23日	水	ガス吸収	佐々木満氏
5	7月24日	木	抽出	大渡啓介氏
6	7月25日	金	粉粒体操作	久保田純氏
7	7月30日	水	蒸留	二井 晋氏
8	7月31日	木	攪拌・混合	鈴川一己氏
9	8月1日	金	固液分離	後藤宗治氏

令和8年度講義テーマ(9テーマ)

毎年開催:「化学工学基礎」、「流動」、「伝熱」
隔年開催:「晶析」「反応工学(1)」「反応工学(2)」「調湿・乾燥」「吸着・イオン交換」「プロセス制御」

申込締切 6月20日(金)

受講コースおよび受講料

(全テーマ受講) 40,000円。学校関係者は全テーマ受講に限り20,000円。

(3テーマ受講) 20,000円。全9テーマのうち希望する3つのテーマに限り受講することができます。

(1テーマ受講) 10,000円。全9テーマのうち希望する1つのテーマに限り受講することができます。

なお、全テーマ受講、3テーマ受講は、複数人で受講(1テーマにつき1人)することも可能です。

資料請求および問合わせ先

化学工学会九州支部事務局(九州大学大学院工学研究院化学工学部門内)

電話/FAX: 092-802-0009

E-mail: kshibu@chem-eng.kyushu-u.ac.jp

URL: <https://scej-kys.org/kyushu/>

第36回化学工学に関する国際シンポジウム(ISCHE2025)

主催 化学工学会、化学工学会九州支部、韓国化学工学会、台湾化学工程学会、タマサート大学

本シンポジウムはアジアの学生の交流を目的として毎年開催しています。今年は大韓民国天安市の公州大学校天安キャンパスで開催いたします。全国からの参加申込みを歓迎いたします。

日時 12月6日(土)、12月7日(日)

英語での口頭発表、懇親会

場所 Kongju National University, Cheonan Campus
(<https://english.kongju.ac.kr/eng/14448/subview.do>)

参加費 正会員20,000円、学生会員10,000円

参加申込 以下のフォームからお申し込み下さい。(締切: 7月31日)

<https://forms.gle/BtXxeUo9CoJrqkPP9>

講演申込 1ページアブストラクトを作成の上、以下のフォームからお申し込み下さい。様式はフォームに掲載しています。(締切: 7月31日)

<https://forms.gle/U38h4BMLK4uto2yH8>

予稿締切 2ページの予稿論文の締切は10月15日です。以下のフォームから提出してください。様式はフォームに掲載しています。

<https://forms.gle/MfxK8rtWG4EcLcrR8>

問合せ先

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1-1

北九州市立大学国際環境工学部環境化学工学科西浜章平

TEL 093-695-3283

E-mail nishihama@kitakyu-u.ac.jp

申し込み後にシンポジウムの連絡をメールで行います。

部 会 C T

第18回 分離プロセス部会講演会と見学会

吸着やイオン交換は、水処理の分野でも広く使用されています。水処理事業を展開している栗田株式会社の有するKurita innovation hubにおいて見学会を開催し、材料の調製やイオン交換などの分子レベルでの理解を深めるために2名の講演者にご講演いただきます。

日時 2025年7月10日(木)午後

場所 Kurita innovation hub (〒196-0005 東京都昭島市代官山1-4-1)

開催概要

13:00～13:30 来場者受付

13:30～13:35 主催者挨拶

講演①

13:35～14:05 クリタ事業・施設紹介

14:05～14:20 施設見学(シアター観覧)

14:20～15:20 施設見学(南棟, AR)

15:20～15:35 休憩

講演②

15:35～16:15 東京科学大学 松本英俊先生

ナノファイバー材料を利用した高分子分離膜の機能創出

16:15～16:55 工学院大学 高羽洋充先生

ポリマーと水の分子シミュレーション

16:55～17:00 閉会挨拶

17:30～19:30 懇親会(栗田工業昭島KIHセンター食堂)

参加費 学生 無料

分離プロセス部会会員、日本イオン交換学会会員 2,000円

他学協会会員 3,000円

一般 5,000円

懇親会参加費 3,000円

備考 同業者様につきましてはクリタ施設見学について制限させていただく場合がございます。詳細については、佐賀大学理工学部 大渡啓介(ohtok@cc.saga-u.ac.jp)までメールでご連絡ください。なお、本会は日本イオン交換学会の協賛で開催いたします。7月11日には日本イオン交換学会主催のイオン交換セミナーが上智大学で開催されますのであわせてご参加いただければと思います。

参加申込 申込め切は6/30(月)とします。以下のサイトのFormsからお申し込みください。

(<https://forms.office.com/r/60Lzzqb3cU>)